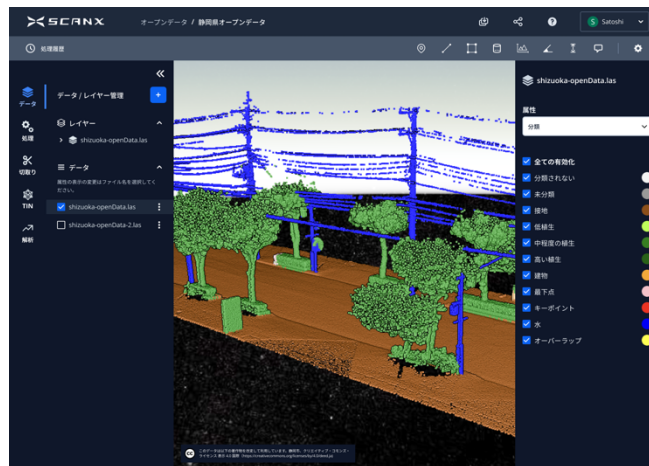


## 3D 点群データを処理・解析・共有「スキャン・エックス」新バージョンリリース 土木・建設業界の DX Web ブラウザと汎用 PC のみで点群データ処理が可能

レーザーや LiDAR など各種機器で取得した 3D 点群データをオンラインで高精度なクラス分類・解析が出来るソフト「スキャン・エックス (ScanX)」を提供するローカスブルー株式会社 (本社：東京都渋谷区、代表：宮谷聡) は、2022 年 6 月 15 日 (水) に新バージョン「ScanX Ver.2.0」をリリースします。

「ScanX Ver.2.0」は、3D 点群データの分類精度が向上し、3D 地図上に点群を表示、関係者間でのデータ共有時の管理セキュリティを強化しました。初めての方でも直感的に操作できる画面デザイン (UI/UX) に一新、月額 29,800 円 [税込] より機能や用途に応じてプランが選べるようになります。さらにユーザーの皆様からのご要望により開発した機能も順次実装します。

「ScanX」は 2020 年 9 月にリリースし、現在 40 都道府県の建設、土木、測量業界をはじめとする皆様にご利用いただいております。「ScanX」は、これまで人手をかけていたタスクを自動化し、時間を節約、どなたでも均一な結果を生み出せます。Web ブラウザと汎用 PC だけで、複数現場のデータを複数ユーザーで同時に処理でき、作業時間の効率化も図れます。日本語対応。NETIS 登録。令和 3 年度「i-Construction 大賞」国土大臣賞受賞。

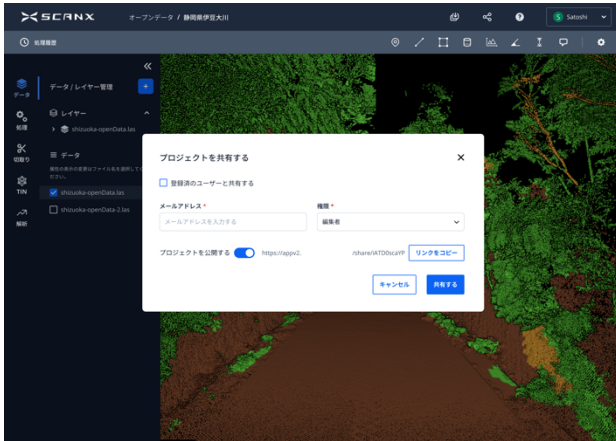


「ScanX Ver.2.0」点群処理画面

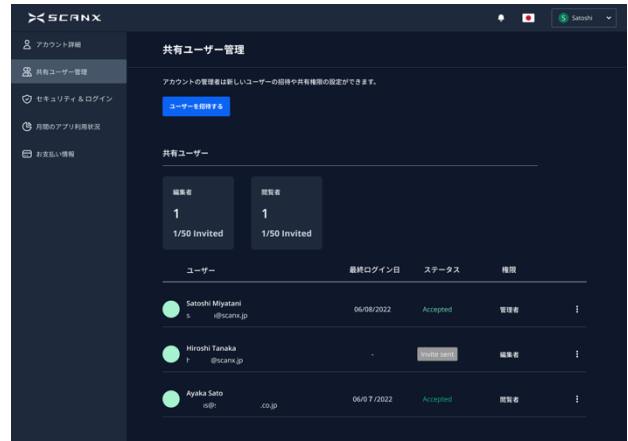
### 「ScanX Ver.2.0」の主な特長 (★が Ver.2.0 での新たなポイント)

Web ブラウザと汎用 PC だけで、自動処理された点群データを簡単・スムーズ・安全に共有

- LiDAR など取得した点群データを ScanX にアップロードするだけで、高度なクラス分類、ノイズ除去、地表面抽出が自動的に行われるため、これまで手作業で分類していた作業時間を他の業務に充てる事が可能。
- 複数の点群データも ScanX 上で並列に自動処理が行われるため、時間短縮。
- 処理によりクラス分類された点群データは、共有リンク (URL) 発行でスムーズに関係者共有。Web ブラウザと汎用 PC だけあれば共有先でも点群データの閲覧が可能。
- ★共有リンクの管理セキュリティを強化。ファイルやフォルダごとに管理者、編集者、閲覧者と権限を分けて共有できるように。データ閲覧のみの公開用リンクも発行可能。



処理後のデータを関係者間で簡単に共有



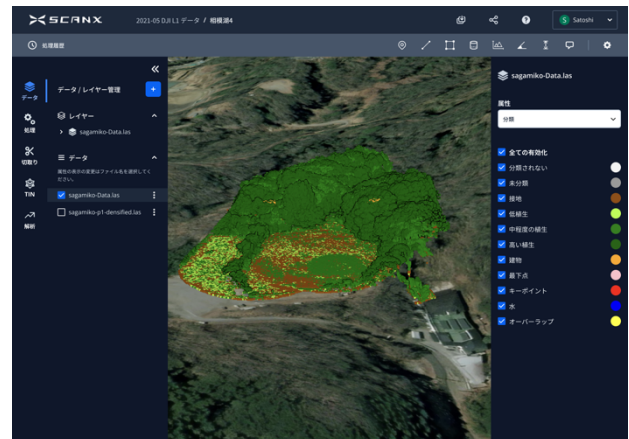
データ、ファイルごとに共有ユーザーの管理が可能

## 点群データの自動分類の精度向上

- ★点群データの取得手段やエリアタイプ（山間部・都市部）などの特徴に応じた点群分類アルゴリズムを開発し、実装したことで分類精度が向上。

## ベースマップ搭載、点群データ以外のデータ取り込みに対応

- ★分類された点群データはベースマップ（3D 地図）上に表示されるため、データ取得箇所がより明確でわかりやすく。計画や進捗状況などの説明時にも活用可能。
- ★点群データだけでなく、設計・測量関連の 3D・2D データが ScanX に取り込めるようになり、点群データと重ねることが可能に。\*対応データ種順次追加。



点群データがベースマップ（3D 地図）上に表示

## 出来形帳票生成機能

- ★設計データと点群データを ScanX にアップロードするだけで、国土交通省の土木工事施行管理基準および規格値に準拠した帳票出来形合否判定表を生成。\*工程種順次追加。

## 利用機能やデータ容量、用途によりプラン選択が可能に

- ★月額 29,800 円（税込）より選べる 3 プランをご用意。初期費用不要、月額費用のみ。

## ユーザーファーストな開発・機能実装

- ★深層学習を用いた点群分類、点群のモデル化、各種現場に応じた分類を ScanX ユーザーの皆様からのご要望に応じ、開発。現在実証実験中のため、今後順次実装予定。

## 「ScanX Ver.2.0」オンライン説明会開催

新バージョンの画面操作や機能など、詳細をご紹介しますオンライン説明会を開催いたします。説明会内で無料体験アカウントも発行します。

<日時>2022年6月15日(水) 16:00~17:00  
6月16日(木) 12:00~13:00  
6月17日(金) 16:00~17:00  
6月23日(木) 16:00~17:00  
6月27日(月) 16:00~17:00 \*各回同内容です。Zoomにて実施。

<内容>

- ・クラウド3D点群処理ソフト「ScanX」とは
- ・6/15発売の新バージョン「ScanX Ver.2.0」の機能特徴、プラン
- ・「ScanX Ver.2.0」無料体験アカウント発行
- ・質疑応答

参加無料(要事前申込み)

<申込> <https://scanx.jp/news/20220615-event>

## 「ScanX Ver.2.0」無料体験

14日間無料でお試しいただけます。お申込みはこちら <https://scanx.jp/>

## 会社概要

ローカスブルー株式会社は、2019年設立のスタートアップです。スマートシティ推進にあたって、国土交通省もDX推進、ICT化やデジタルツインの実現化を目指すなど、3D点群データの活用はますます期待されています。産業別の高度な点群解析など、ご要望に応じた解析も行っています。

少子高齢化や人手不足の社会課題、建設現場の遠隔管理などのニーズに応えられるよう、「ScanX」はユーザーの皆様からの声を反映し、進化していきます。ソフトを提供する側と利用する側ではなく、ユーザーの皆様と共に、3D点群データの活用の幅が広がるよう取り組んでいます。

社 名：ローカスブルー株式会社(旧スキャン・エックス株式会社 2022年4月変更)

設 立：2019年10月

本 社：東京都渋谷区

代 表 者：宮谷 聡

ホームページ：<https://scanx.jp/>

T E L：050-1742-3040